

希望に向かって...

らくはた楽トーク

vol.3



事務長
まつむら まさひろ
松村 将弘 より

平成12年に施行された介護保険法は、過渡期を迎えようとしています。背景には間近に迫る2025年問題があり、高齢者を支える現役世代との比率が傾いていくことで、今後様々な局面で国民に負担を強いられることが予想されます。

当施設はスペイン語で「希望に向かって」を意味する「エスペラル」の名を冠しています。介護を必要とされる方々でも住み慣れた地域で高いADLを維持し、気力と活力に満ち溢れた生活を送ることが可能です。我々の使命は、当施設の利用を通じてそういった心豊かな生活と、在宅への希望を抱いていただくことであり、先日その要となるケアマネ

ジャーを1名新たに採用しました。今後は本来の老健施設のあるべき姿として、在宅復帰支援機能の充実化を図ります。併せて、様々な情報が氾濫している昨今、利用者との相互理解の促進に向けて取組み、病院完結型から地域完結型の社会を目指す“地域包括ケアシステム”の構築に貢献したいと考えています。

さて、介護業界は年々存在感を増しているものの、介護職の社会的地位は給与面から見てもまだまだ低いのが実態です。介護職を社会が過小評価するべきではなく、この格差を制度と共に是正していくためにも、我々は医療法人として信用に値する事業活動を展開し続ける必要があります。これがひいては、スタッフにとっても魅力的な職場づくりに繋がるのではないのでしょうか。人生も経営も無駄や隙間を楽しむ余裕を持つことが大切。人を肯定し、認め合い、せめて自分の部下は絶対に守れるだけの力を身に着ける。そして組織内のコミュニティづくりから、地域コミュニティへ参画していくことが、事務長としての責務と考えます。

スタッフ募集中! 詳しくは採用担当者までお気軽にお問い合わせください

糖尿病教室 毎月第3木曜日の11時から (1時間程度)

糖尿病の症状や正しい食生活について、当院の内科医師・管理栄養士・理学療法士・薬剤師・臨床検査技師・看護師等による講演です。

場所: 当院 新会議室(2階)

- 4/21 小瀬木医師「糖尿病ってどんな病気?」
管理栄養士「知っていますか? あなたに必要なカロリー」
- 5/19 理学療法士「楽しい運動療法 血糖値を効果的に下げる運動方法」
管理栄養士「知っているようで意外と知らない! ?食品のグループ分け」

参加費無料の全6回シリーズです。途中の回からでもお気軽にご参加ください。プチプレゼントをご用意しています。

看護師さんを募集しています!

— 私達と一緒に働きませんか? —

20代~50代のスタッフが活躍しています。経験が浅い方、ブランクのある方も丁寧に指導します。好きな看護の仕事を長く続けられるよう、ワークライフバランスを大切に力いっぱいサポートしています。配属先・勤務時間などはお気軽にご相談ください。

復職支援
セミナー
開催日程

平成 28年
5月11日(水)
時間 9:30~13:30
会場 神崎中央病院

●奇数月の第2水曜日を開催日としています●



診療科目 内科・外科・整形外科・皮膚科・耳鼻咽喉科・人工透析内科・人工透析室(38床)・リハビリテーション科・泌尿器科(休診中)

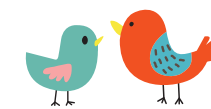
診察日 月~金 午前診察・午後診察 / 水・木は午後休診
土 午前診察 ※日曜日・祝日は休診

診療時間 午前診察 9:00~11:30 / 午後診察 13:30~16:00

地域医療連携室 TEL: 0748-48-5558 FAX: 0748-48-5722
広報責任者 山本 寛人



はなてんびん



Pick up photo



フレッシュ!新入職員 神崎中央病院に新たな仲間が加わりました。大学や専門学校を卒業し、この春から新社会人として当院に入職した方々です。患者さん、ご家族さん、地域医療に貢献するため、1日も早く一人前の仕事ができるよう頑張ります。



contents

神崎最前線: 平成 28 年度 新年度御挨拶
特集: 院内活動のご紹介
エスペラル近江八幡だより 希望に向かって... / 糖尿病教室 / 看護師さん募集

平成 28 年度 新年度御挨拶

ありよし ひでお
院長 有吉 秀男



平成28年度、新たな年度の始まりにあたり、ご挨拶を申し上げます。

平成27年度は、お蔭様をもちまして、大きな事故、トラブルはありませんでした。又、経営的には長期にわたる充床率の低下に苦しみましたものの、収支的には順調に推移し、連続して黒字化を達成できました事は民間病院である当院にとっては、運営維持という観点からも大変喜ばしい事かと考えます。まずは御報告させて頂くと共に、職員の皆様一人一人の御努力、御協力にこの紙面を借りまして感謝させて頂きたいと思ひます。引き続き、新年度においても職務に精励いただき、職員の一体感を維持しながら前進していけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

当院の使命、存在意義は QMS にも示しておりますように、ここ東近江医療圏において、維持期、回復期を担う病院として、安全な医療を継続的に提供し、地域、職員、双方に必要とされる病院として存続する事であります。

地域に密着し、需要に見合った体制を構築する目的で、病院内部の体質改善、体制強化をめざして取り組んでまいりました ISO9001 取得より 1 年、医療圏における病院と病院、病院と診療所、介護施設等々との連携強化を目指した IT ネットワークの構築、電子カルテ導入より既に 2 年が経過いたしました。

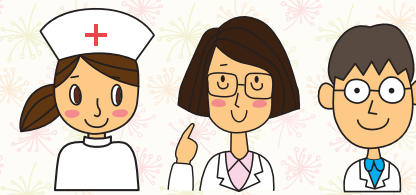
電子カルテ導入、ISO 受審に際しましては、職員の皆様には多大な御苦勞をお願いしたわけですが、この強力な2つのツールの浸透に伴い業務の簡素化、統一化を介した職員の負担軽減等、徐々にその効果が出てきているように感じております。平成28年度は昨年度までのこの成果をてこにし、より安全でより良質な医療をより少ない職員の負担で実現していける体制の構築を目指していきたいと考えております。



4月新年度は、予算も組織も人員体制も新たなものになっています。そして、昨年度までに準備してきた施策などを、一気に動かし始める時期だと思っています。本年度は特に、「改善点が実感できるように体制の改善を進める」という姿勢で臨んでいきたいと思ひますので、よろしくお願いいたします。

以上をもちまして新年度の御挨拶とさせていただきます。どうぞ今年度もよろしくお願い申し上げます。

特集 院内活動のご紹介 ★★★★★



神崎中央病院では部署や職域を超えた様々な活動があります。その一部を、カメラを持って追いかけてみました。ズバリ!神崎中央病院って、こんな職場です\(^o^)/

みんなで頑張ったね



平成27年度
看護部の軌跡を開催

現状分析
当院の強みとなっている働きやすさは、視点を変えれば刺激が少ない職場環境ともとれ、向上心を持つ職員のモチベーションが下がり、他の施設に期待を求めて現場を去っていく一因と推測される。このことから、原因を調査し、現状を把握する必要がある。

課題
目標管理制度はあるが運用が不十分のために、個々の看護職員がキャリアデザインを描くことができるような働きかけができていない。看護業務の現状調査(始業前残業・ライフステージ別負担と感じている業務)と業務改善。
働き続けられる制度の認知促進。

3月、1年間の看護部の取組みを振り返る「看護部の軌跡」を開催しました。終始和やかな雰囲気の中、「訪問看護体験」「人事交流」「バースディの集い」「ウォークラリー」「ワークライフバランス」について発表がありました。人事交流で老健施設のエスパー近江八幡に出向した4A病棟の駒田美香さんは「転倒防止の工夫など、病院との違いを学ぶことができた。認知症棟で働くことで認知症に対するイメージも変わった」と報告しました。

気分リフレッシュ!

3月、職員間の親睦を目的にボーリング大会を開催しました。普段職場では見られない一面をお互いに知ることができ、コミュニケーションが深まりました。来年度のボーリング大会は更なるパワーアップを予定しています。



ボーリング大会



新入職員
オリエンテーション

決意を胸に…

4月、新たに大学や専門学校を卒業して入職した職員を対象に、オリエンテーションを開きました。医療事故防止や感染予防、防災などの説明を受けた後、それぞれの配属先に向かい、社会人としての一步を踏み出しました。